

横浜市事業承継資金 事業承継計画書【融資対象者6】

年 月 日

横浜市信用保証協会会長

(申請者) 法人名
所在地
(TEL)
代表者名又は氏名

実印

横浜市事業承継資金（融資対象者6）の融資を受けたいので、「横浜市事業承継資金 事業承継計画書【融資対象者6】」を提出します。

なお、別添の計画書は、下記の機関の協力のもと、私自らが策定したものです。

【支援機関（横浜市信用保証協会・（公財）横浜企業経営支援財団・取扱金融機関・認定経営革新等支援機関）使用欄】

上記のものが策定した別添の計画書は、私が策定を支援したものです。

年 月 日

(支援機関)

住 所

名 称

代表者

印

連絡先 ()

担 当

※ この書類は、横浜市事業承継資金（融資対象者6）の融資申込の際に必要な書類であり、融資を受けるためには、申込後に所定の融資審査があります。

※ この書類は、融資申込の資格要件の一つですので、事業計画書の内容に虚偽等があった場合には、融資が受けられないことがあります。

横浜市事業承継資金 事業承継計画書【融資対象者6】

1 企業概要

法人名		代表者名 又は氏名	
所在地			
創業	年 月 日		
業種	業	取扱品	
資本金	千円・個人	許認可	・取得済み ・必要なし ・申請中
従業員	計 人 (常雇 人・パート 人・家族 人)		

2 事業承継の概要

承継者の区分 (該当項目に○)	・親族内承継 ・従業員承継 (役員による承継も含む) ・第三者承継
後継予定者との関係 (該当項目に○)	・子 ・親族 ・従業員 又は 役員 (役職:) ・その他 () ・未定
事業承継の実施予定時期	
現経営者の持株比率	%
備考 (上記の補足があれば)	

3 資金使途 (事業承継に向けて必要な資金であることを明記してください。)

資金使途 (※)			
	記入欄が不足する場合は、資料を別添することも可		
総所要額	(運転 千円 ・ 設備 千円)		
本資金借入希望額	金融機関名	支店	千円
自己資金			千円
その他金融機関借入金額			千円
その他 (助成金等)			千円

※資金使途の例

(下記はあくまで例です。実際には、個別の状況を踏まえ、事業承継に関する資金使途であることが分かるように詳細に御記入ください。)

- ・後継者候補 (現: 生産部長) に4年後に事業承継することを予定しているものの、当社工場の敷地は代表取締役社長●●の個人名義となっていることから、会社資産と個人資産の整理が必要である。そこで、工場の敷地を.....千円で、会社が買い取るために事業承継資金を利用する。
- ・後継者候補である息子 (現在、当社の営業部に勤務) に事業を承継するにあたり、従前からの経営課題である生産性の向上に向け、老朽化した設備を更新するための設備資金。具体的に導入する設備は、●●●●で.....千円。本設備の導入により、▲▲▲という効果が期待できる。なお、息子は当社の将来性を懸念しており、事業を承継する決断を明確には示していないものの、生産性が向上すれば、当社の魅力も向上し、息子の事業承継に向けた決断を促すこともできると考える。
- ・親族や従業員の中から後継者候補が見つからないことから、M&Aによって他社に事業を引き渡すことを検討している。今回、買主から提示された株式の取得金額が妥当かを検証するために、●●事務所に調査費用として支払う.....千円の支払資金。

4 承継計画

		承継前	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目
現 経 営 者	年 齢											
	役 職											
後 継 予 定 者	年 齢											
	役 職											
売 上 高 (単位：千円)												
経 常 利 益 (単位：千円)												
借入金 の期末残高 推移 (単位：千円)												
	借入先											
	合 計											

5 事業承継に向けた取組み

※記入欄が不足する場合は、資料を別添することも可

関係者の理解 ※後継者候補との意思疎通、社内・社外への公表等	
後継者教育	
株式・財産の分配 ※後継者への株式や事業用資産の移転や、後継者以外の親族への配慮等	
事業承継に向けた経営改善などの各種取組 ※磨き上げ等	
その他	